

令和2年度  
墨田区子ども会活動に関する  
アンケート調査結果報告書

令和3年3月

墨田区子ども会活性化事業実行委員会  
墨田区少年団体連合会

# 目 次

第一章 アンケート調査実施概要	1
第二章 子ども会調査結果	3
第三章 予備調査結果	4 5
第四章 付属資料	5 3
1 子ども会調査票	5 4
2 予備調査票	6 4

Q 子ども会活性化事業実行委員会ってなに？

子ども会活性化事業実行委員会は、墨田区少年団体連合会、墨田区青少年委員、その他青少年健全育成活動関係者等により構成され、区内の子ども会活動の活性化を促進し、青少年の健全育成に資することを目的に設立しました。実行委員会では、少年キャンプやロープジャンプX墨田区大会の開催、育成者研修会、レクリエーション用具の貸出などを行っています。

Q 墨田区少年団体連合会ってなに？

墨田区少年団体連合会は、墨田区内の子ども会、少年少女団体の連絡を密にし、各団体の向上発展と親睦友好を図ることを目的に昭和45年に結成しました。ジュニア・リーダーの育成や全国子ども会安全共済会の運営、墨少連だよりの発行などの活動を行っています。

墨少連ホームページ <http://bokushoren.com/>



---

---

# 第一章

## アンケート調査実施概要

---

---

## 1 目的

墨田区内の子ども会活動の実態を把握し、今後の子ども会活性化に向けた取り組みの検討を行うための基礎資料を得ることを目的にアンケート調査を実施しました。

なお、全ての単位子ども会を把握するために、子ども会への調査を行う前にPTA及び青少年委員に協力を依頼して、学区域内の子ども会を把握するための予備調査を行ないました。

## 2 調査概要

### (1) 子ども会調査

#### ① 調査期間

令和2年12月8日（火）から令和2年12月25日（金）まで

#### ② 調査対象

墨田区内全子ども会

#### ③ 調査方法

調査票を郵送により配布し、WEB上で回答する方法及び調査票を郵送で回収する方法で実施

#### ④ 調査内容

子ども会の活動実態、子ども会における課題等

#### ⑤ 回収率

129子ども会中98件回収（回収率76.0%）

### (2) 予備調査

#### ① 調査期間

令和2年10月9日（金）から令和2年11月13日（金）まで

#### ② 調査対象

PTA及び青少年委員

#### ③ 調査方法

調査票を郵送により配布し、WEB上で回答する方法及び調査票を郵送で回収する方法で実施

#### ④ 調査内容

各小学校区内の単位子ども会の把握等

#### ⑤ 回収率

25小学校区中25件回収（回収率100%）

---

---

## 第二章

# 子ども会調査結果

---

---

問1 ご回答者について教えてください。

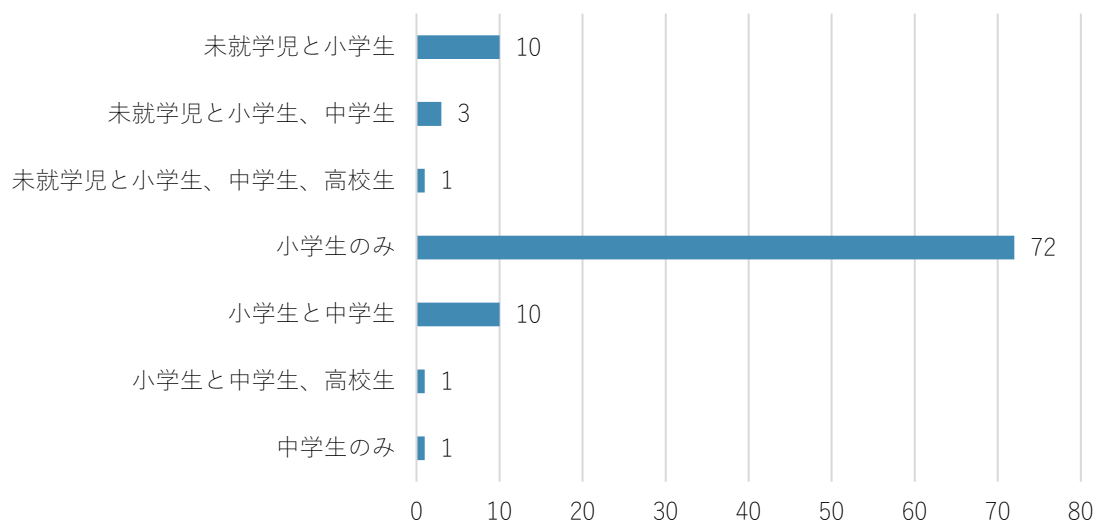
【回収率及び回答者属性】

	調査対象	回答数	回収率
北部地域	44	34	77.3%
南部地域	85	63	74.1%
記載なし		1	
合計	129	98	76.0%

問2 子ども会の形態について

1 会員の種類

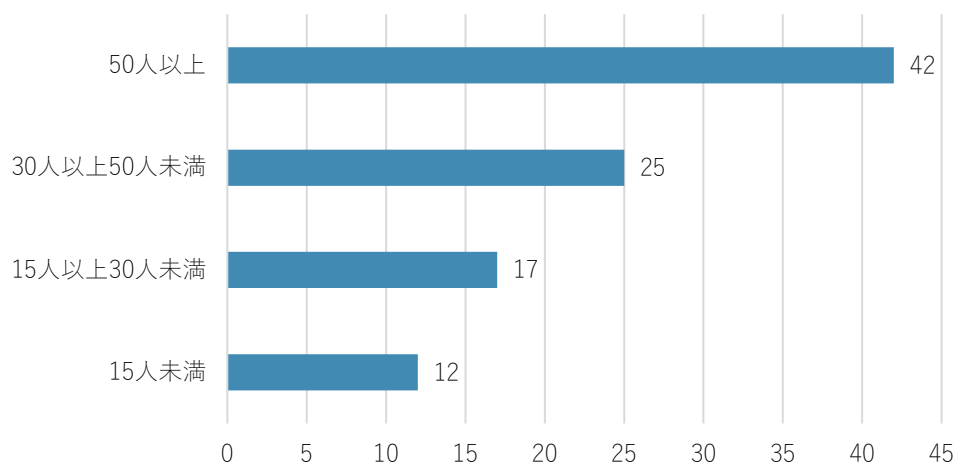
あなたの子ども会の会員はどのようになっていますか。（大人は除く）



	会員種類別				回答数	割合
	未就学児	小学生	中学生	高校生		
会員構成別団体数	未就学児	小学生			10	10.2%
	未就学児	小学生	中学生		3	3.1%
	未就学児	小学生	中学生	高校生	1	1.0%
		小学生			72	73.5%
		小学生	中学生		10	10.2%
		小学生	中学生	高校生	1	1.0%
			中学生		1	1.0%
回答数	13	96	16	2		
割合	13.3%	98.0%	16.3%	2.0%		

## 2 規模

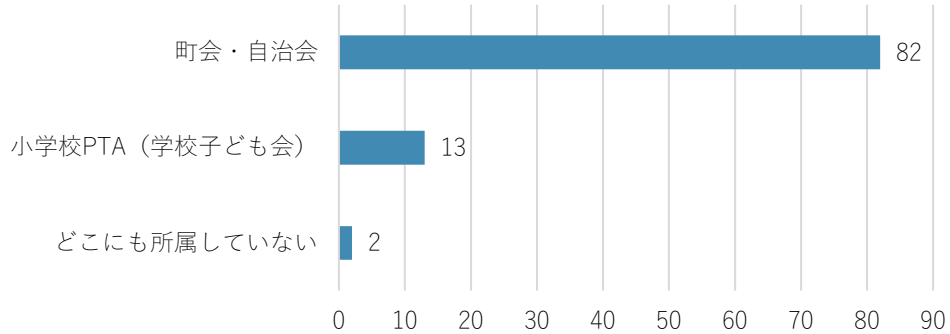
あなたの子ども会の会員数はどれくらいですか。もっとも適したものに○をつけてください。なお、会員数は年度により変動するので、ここ数年のおおよその数でお答えください。（児童数）



	回答数	割合
15人未満	12	12.2%
15人以上30人未満	17	17.3%
30人以上50人未満	25	25.5%
50人以上	42	42.9%
無回答	1	1.0%
無効回答	1	1.0%

### 3 所属母体

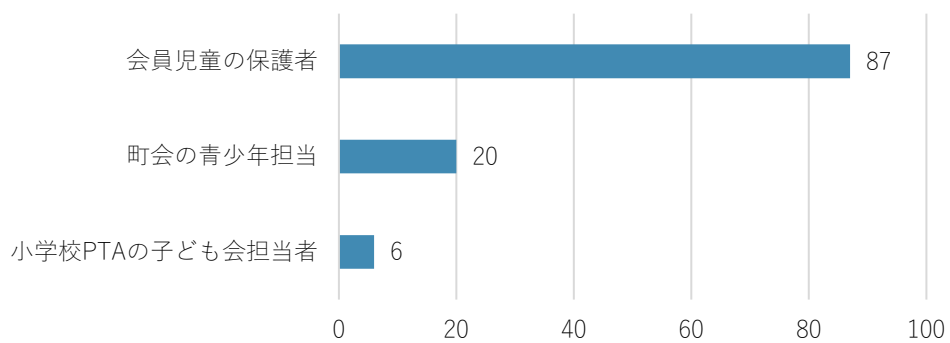
あなたの子ども会の上部団体はどこですか。



	回答数	割合
町会・自治会	82	83.7%
小学校 PTA（学校子ども会）	13	13.3%
どこにも所属していない	2	2.0%
その他	0	0.0%
無回答	1	1.0%

### 4 運営者

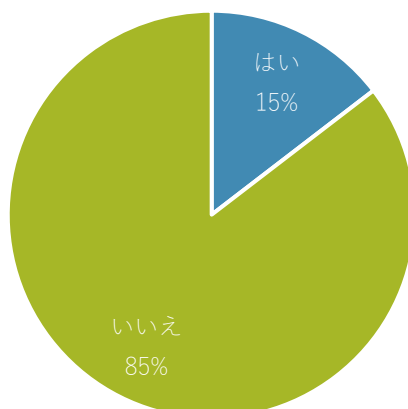
あなたの子ども会を運営している育成者はどんな方ですか。（複数選択）



	回答数
会員児童の保護者	87
町会の青少年担当	20
小学校 PTA の子ども会担当者	6
その他	0



5 子ども会の会長は子どもが担っていますか。

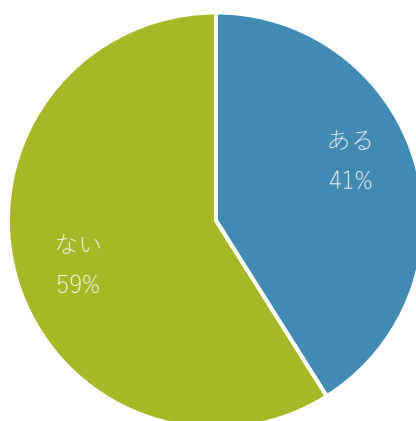


注) %は無回答を除く回答者数に対する割合

	回答数	割合
はい	14	14.3%
いいえ	82	83.7%
無回答	2	2.0%

6 連合子ども会

あなたの地域では、連合子ども会はありますか。



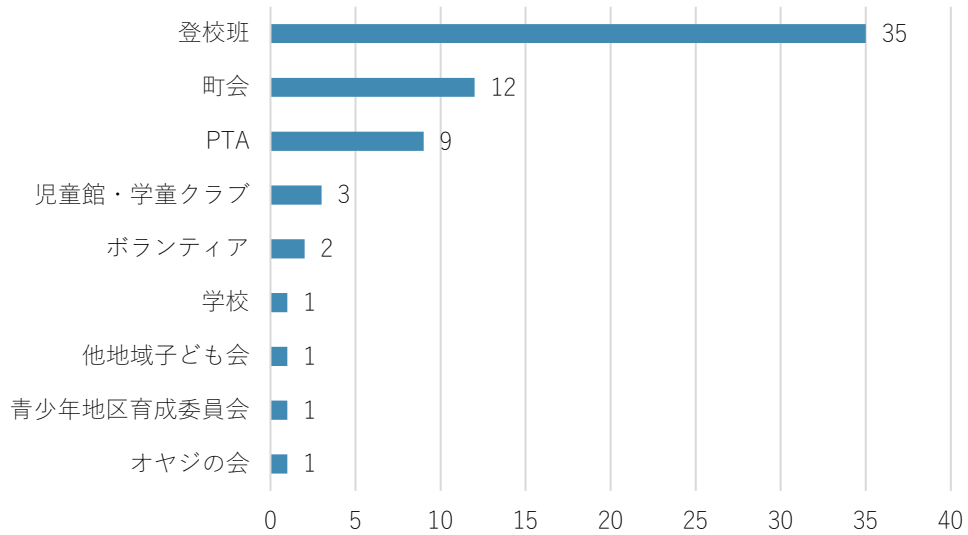
注) %は無回答を除く回答者数に対する割合

	回答数	割合
ある	39	39.8%
ない	56	57.1%
無回答	3	3.1%

## 7 関連組織

登校班など子ども会と密接に関係している組織があればわかりやすくお書きください。

### 【自由記述欄を分類化】



	回答数	割合
登校班	35	35.7%
町会	12	12.2%
PTA	9	9.2%
児童館・学童クラブ	3	3.1%
ボランティア	2	2.0%
学校	1	1.0%
他地域子ども会	1	1.0%
青少年地区育成委員会	1	1.0%
オヤジの会	1	1.0%
無回答	44	44.9%

### 問3 運営の方法について

#### 1 収入について

あなたの子どもの会の収入についてお伺いします。

当てはまるものすべてに○をつけてください。

また、おおよその金額についてもご記入ください。

#### 【集計方法】

金額の記載のあったもののみで、平均値及び中央値を算出した。なお、回答数については、数値未記載であっても回答に○のついたものを集計している。

① 会費収入		
回答数	平均値	中央値
79	115,900 円	75,000 円
② 町会からの補助		
回答数	平均値	中央値
83	155,933 円	105,000 円
③ 事業収入（バザー等のイベント）		
回答数	平均値	中央値
8	103,782 円	46,128 円
④ 資源回収での収入		
回答数	平均値	中央値
48	94,488 円	87,200 円
⑤ その他		
回答数	平均値	中央値
18	91,600 円	62,000 円
合計（総収入）		
回答数	平均値	中央値
80	306,457 円	261,355 円

#### 【その他の収入】

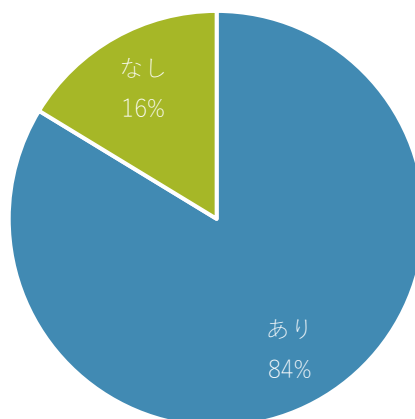
- ・ 補助金・助成金 11 件
- ・ 寄付金・賛助金 2 件
- ・ その他 5 件

## 2 年会費について

あなたの子ども会のひとりあたりの年会費はいくらですか。

1人当たりでの徴収や家庭数での徴収など単位も踏まえて記述してください。

### 【自由記述欄を分類化】



年会費		
あり	なし	記述なし
77	15	6

小学生の年会費（1人目）		
回答数	平均値	中央値
76	2,022 円	2,000 円

※2人目以降を減額している子ども会あり（4件）

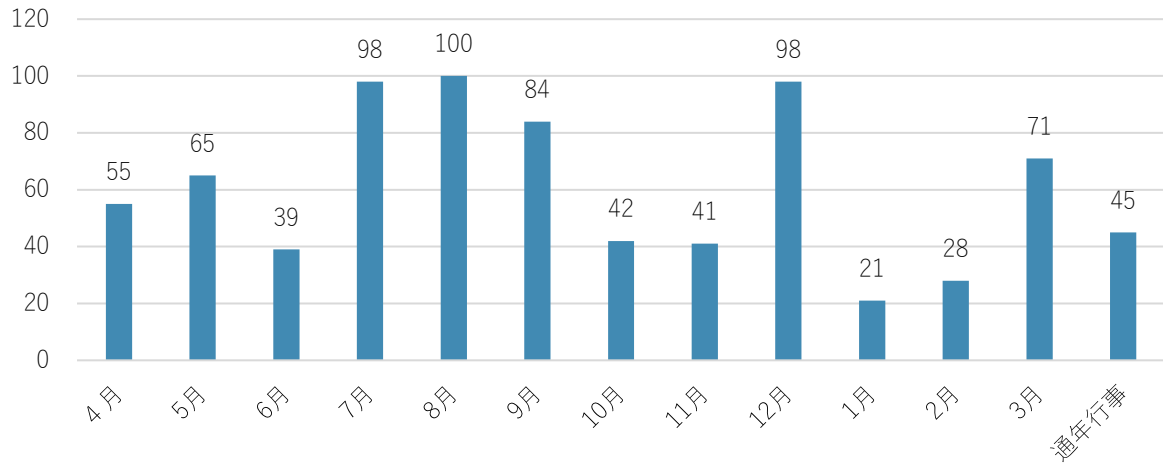
※町内在住と町外在住で会費を分けている子ども会あり（3件）

※幼児（1件）、中学生（3件）などの年齢で分けている子ども会あり

### 3 活動について

あなたの子ども会活動について、昨年度の実績を教えてください。

月別活動回数

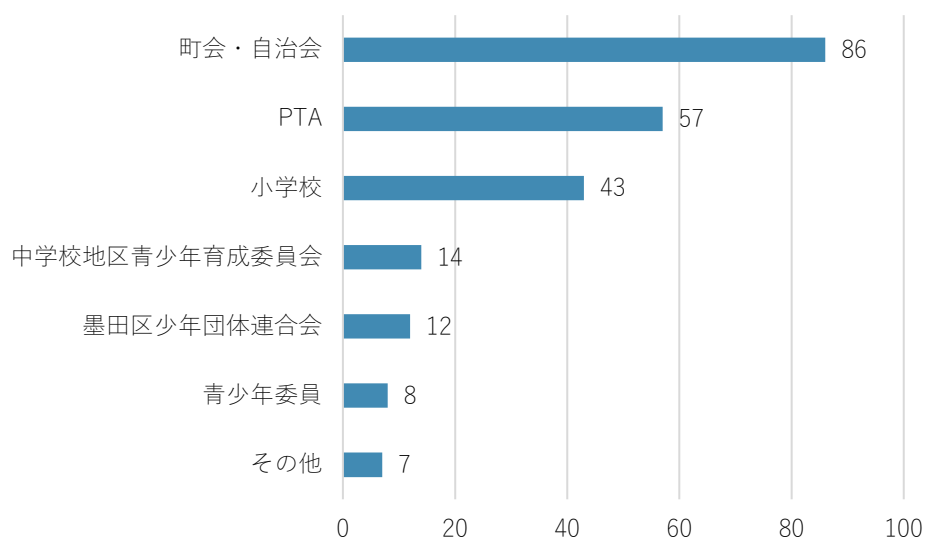


月別活動回数	
	回答数
4月	55
5月	65
6月	39
7月	98
8月	100
9月	84
10月	42
11月	41
12月	98
1月	21
2月	28
3月	71
通年行事	45
年間平均行事回数	7.7

主な活動トップ10	
行事名	回答数
夏祭り、祭礼、盆踊り	113
歓送迎会	80
ラジオ体操	69
資源回収	51
総会	44
餅つき	41
パトロール	40
清掃活動（クリーンキャンペーン）	40
防災訓練	28
バスハイク・遠足	26

#### 4 団体との関係

あなたの子ども会は、共同でイベントを開催したり、お手伝いをするなどで他の団体と協力関係にある団体はありますか。（複数選択）



	回答数	割合
町会・自治会	86	87.8%
PTA	57	58.2%
小学校	43	43.9%
中学校地区青少年育成委員会	14	14.3%
墨田区少年団体連合会	12	12.2%
青少年委員	8	8.2%
その他	7	7.1%
無回答	2	2.0%

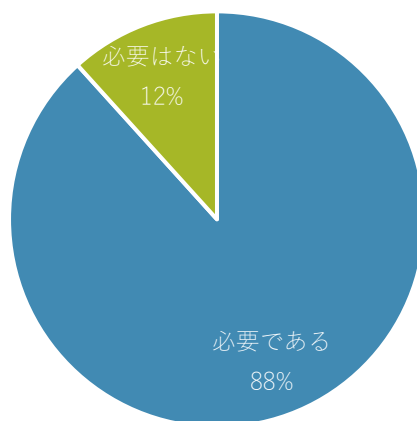
#### 【その他】

- ・ 連合子ども会 2件
- ・ 他地区子ども会 4件
- ・ 児童館 1件

#### 問4 現状認識について

##### 1 子ども会の必要性

現在将来を通して、子ども会は必要だと思いますか。  
どちらの場合も理由を記入願います。



注) %は無回答を除く回答者数に対する割合

	回答数	割合
必要である	83	84.7%
必要はない	11	11.2%
無回答	4	4.1%

#### 必要である理由

##### 子ども、保護者、地域での交流 (42件)

- 子どもたちの学年の関係なく知り合いになれる。子どもに何かあった時に、近くの親御さんが知ってくれていると、連絡が速い。
- 地域の方々との交流が大切だと思うから。
- 地域との密着。
- 地域の交流や保護者同志のコミュニケーションがあることで、子どもたちにも目が行き届き、お互いに相談しあえる。また、未経験なことを、高学年の保護者に聞いて参考になる。
- 地域との交流。
- 異年齢学年とも交流ができ、自分の家の近くに家族以外にも知っている人がいる安心感がある。

- 町内での隣同士での子どものお付き合いで下町ならではの良さができれば良いと思います。町会自体の活性にもなると思います。しかし現状は厳しく、子ども会に入らない家庭も多くみられます。我々役員も今後の引き継ぎに苦労しております。今後はコロナの時代の中での活動ができなくなると思います。存続できるかの懸念もあります。
- 地域のコミュニティの場が必要。
- 地域として見守る必要がある。子どもを通して、保護者のコミュニケーションをとる。
- 学校以外でも町内で会ったりする機会があった方が、近所の人と知り合う機会になるので子ども会はあった方が良いと思います。
- 地域住民に、子どもの顔を知ってもらい、地域あげて子どもを見守ってもらいたい子ども会で交流がないと知ってもらえない。
- 異年齢学年交流。地域とのつながりができる。
- 近所の子どもたちが仲良くなり、困った時に助け合えるようになる。
- 低学年から高学年、保護者間の交流にもなると思います。
- 子どもにとって自分の地域を知ること、地域の人々と交流することは大切だと思う。地域の人々の努力や協力があるから町として成り立っていることを知って欲しい。知り合いが多い町、あいさつが飛びかう町は素敵だと思う。
- 子どもたちを地域の目で守ってもらう。いろいろな方とのつながりができる。
- 地域の活動に参加したり、学校での交友関係を円滑にする意味でも、必要であって欲しいと思います。
- 地域とのつながり。
- 地域住民の交流になるので、必要だと思います。
- 児童同士や地域の方との交流。祭など行事運営と安全性。
- 登校班の各家庭との連携など、学校では親密にいかない部分を補っている。子育てを孤立させないために。
- 地域での子どもの交流の機会は必要だと考えるため。
- 地域の子どもの知っておく方が良い。お祭りなど、町会との関わりがある。
- 子どもと地域の関わりを持つためには必要。
- 身近な子どもたちの存在や地域との触れ合いのため。今後の地域のため。



- 子どもはともかく大人もコミュニケーションをとって、交流できるのが良い。
- 地域における異年齢学年交流を通じて、子どもの精神的な成長が望めるため。
- 地域の方との触れ合いの機会は大切だと思います。また地域とのつながりは、子どもたちの防犯につながると思います。
- 地域とのつながり、もし子ども会が存在していなかったら、近くに同じ学校に通っている同学年も含め他学年の子はまったくわからない。親としても、大変な部分もあるが、交流がもてるきっかけになると思う。ただ、昔と違い、子どもたちも忙しいので、多くの行事は必要とは思わない。共働き世帯が多くなってきたので、負担は最小ということです。
- 学校、習い事などでも縦、横の学年との交流はあるが、地域の家庭とのつながりを持てる機会はなかなかない。普段から顔見知りであれば、ちょっとしたことでも助け合ったり、支え合う関係ができる。そのことが地域への愛着、安心を生み、街の雰囲気よくなると思う。
- 地域での子どもと大人の交流、保護者同士交流の場となり、お互いの顔がわかる。異年齢交流の場であり、上級生は手本となるよう又、下級生は将来自分も同じようになるんだという意識づけの場となる。
- 子どもたちと町会とをつなぐため、子ども達を見守る目のために必要。
- 町会内の住民との交流、子ども同士の交流、子どもと保護者、保護者と保護者との交流の場となる。
- 学校生活以外で、子ども同士、親同士が関わり成長しあう機会を設けるため。地域の方々にも子どもを見守ってもらえること。子どもも地域行事に参加することで、自分の住んでいる近所の人や様子がわかること。
- 地域や学年を越えた交流の場となっているため。
- 地域と子どもたち、その保護者をつなぐ役割として必要性を感じる。ただ、共働き家庭やひとり親家庭、働き方も様々で、保護者の協力が難しくなっているのが現状。
- 子ども達同士・地域との交流ができるので、必要だと思うが、行事はもっと少なくてもいいと思う。
- 地域との連携を図る上で、団体での活動が効率よいと思う。
- 子どもが減少していく今、地域の子どもの関わりが大切だと思うので必要だと思います。

- 町会の催事やお手伝い等に参加させていただくことで、町内の方々とのコミュニケーションができ、社会性を育むことができると思うから。

#### 防災・防犯（6件）

- 災害時などは特に地域のつながりが大切になることから、昨年度も避難所の情報などをやりとりすることができ、そのようなことから必要性を感じております。
- 地域のつながりになってくる。防犯にもつながっている。他学年との交流。
- 自然災害などの有事の際に、会長として指示したいことの浸透度が変わってくる。また知っているからこそ助けたいと思うから。
- 住んでいる地域の方との交流の機会が親子共にあった方が、事故や災害等いざという時に助け合いができる。町会の役員などにも声をかけやすくなる。
- 地域の方々と交流、把握することで子どもたちの安全につながるから。
- 地域住民との交流を通じて、こどもたちの防犯防災に貢献している。

#### 体験（6件）

- 子ども会以外でイベントの企画をする団体がいないため。
- 子どもたちが楽しむために必要。
- 思い出をつくってやりたい。
- 子ども会での行事による、自主性、行動力、協調性を養うと共に、学校とは違う思い出を作ることができる。
- 単純にイベントに参加した子どもが楽しそうなので。保護者が他の子どもを知る機会になる。
- 普段体験できないようなことや、お年寄りなどとの交流が大切だと思うので。

#### 登校班（6件）

- 登校班。廃品回収を実施する必要性があるかは不明。
- 登校班など。
- 登校班等、子どもたちの安全面や地域との関わりをスムーズにするため。
- 地区内でのつながり、子どもが安全に登校するための見守り等必要と思うので。
- 安全に登校するための登校班が必要である。また、地域との交流を図るため。
- 登校班で安心して登校させられる。上級生や下級生と交流でき、学校で他学年

の知り合いができて安心（特に1年生の時）。お祭りなどのイベントは貴重だし、毎年楽しみにしている。地域の子どもを把握して、外などで何かあればすぐに気づき、ご家庭に連絡できる。

#### 課題（4件）

- 必要であるとは、と思いますが、後継者がいない等、存続が難しくなっています。
- 必要であるとはと思いますが、未加入世帯や脱退希望者も増えており、義務や負担を極力減らした緩やかな組織にしていかないと、この先立ち行かないと思います。
- 共働きのご家庭も多く役員をご負担に思う方もいるから。
- 町会をはじめ地域とのつながりとしては、子ども会は必要だと思いますが、役員や当番など、保護者の負担も少なくはありません。近年、退会者が増えているのもその理由からだと思います。

#### その他（6件）

- 子どもの成長を地域で支えていく必要があるから。
- 子ども会に入会してくださっている世帯がほとんどなので、“必要はない”とは言いきれない。（行事をすれば参加してくださるお子さん多数）
- 子ども会のイベントを通じて地域への愛着を育てるものになると思うから。そういった子どもの時の思い出は大人になってからも持ち続けるものだから。
- 通学路の状況（工事が始まるや常に車が停車している）など近くに住んでいないと気づけない情報を、学校に伝える単位として有効に機能している。
- お祭り等の子どもが多く参加するイベントの時に、お手伝いする人が必要なため。
- 組織を学ぶ場として有効である。

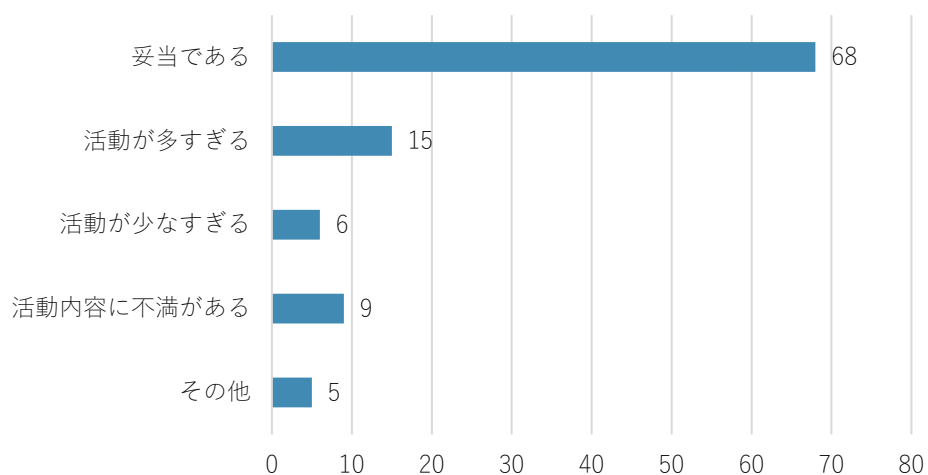
#### 必要はない理由（9件）

- 時代にそぐわない。
- 保護者の負担が大きいため。
- 必要性は感じるが、現実には役員（保護者）の時間的な負担が大きい。
- 未入会を希望している方が多い。活動内容と児童、保護者の希望と合っていない。

- 必要か必要でないか、というよりも、あったら良い存在。現状のような子ども会のあり方（保護者の負担が大きい）を継続するのは共働きが増加している中では困難になっていくと思う。ゆるやかに町会や地域とつながれるような存在にできればと思う。
- 町会によって子どもの人数に差があり色々違いがでる。
- 町会によるイベントの強制、飲み会の強要等、子ども会と無関係な部分が多く、役員の多くが不必要と考えています。子どもたちのためにとする保護者は多いですが、上記の部分でなり手がいないのが現状です。
- 必要かどうかわかりません。負担が大きい。

## 2 子ども会の活動内容について

あなたは、あなたの子ども会の活動内容について、どのようにお考えですか。  
(複数選択)



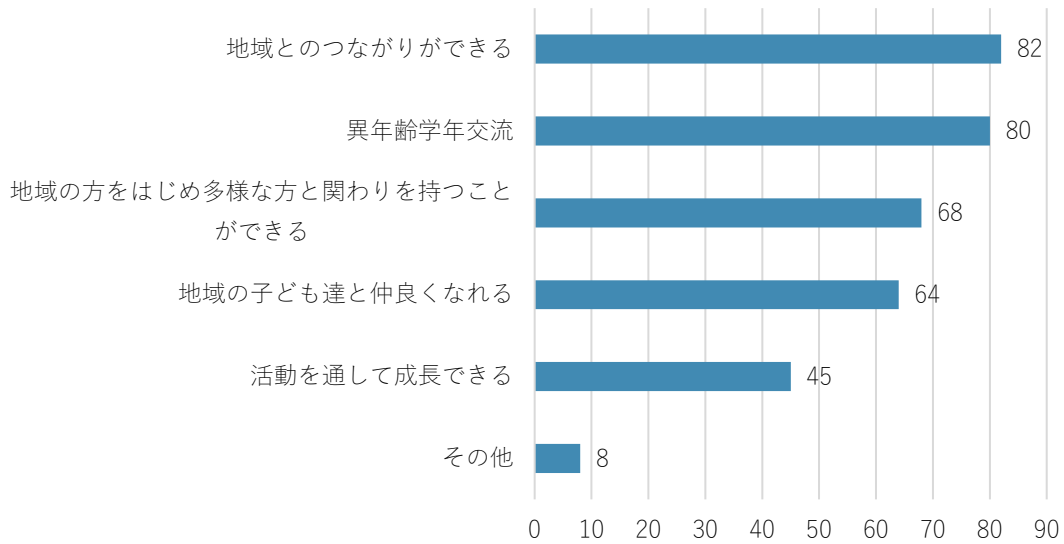
	回答数	割合
妥当である	68	69.4%
活動が多すぎる	15	15.3%
活動が少なすぎる	6	6.1%
活動内容に不満がある	9	9.2%
その他	5	5.1%

### 【その他】

- ・今年コロナにより判定できない
- ・今年度はコロナの影響で思うように活動ができなかったから
- ・育成者の負担が大きい
- ・人数が少なく大変

### 3 子ども会で学べること（子ども）

子ども会活動を通じて、子ども達が学べること（得られること）はどのようなことだと感じますか。（複数選択）



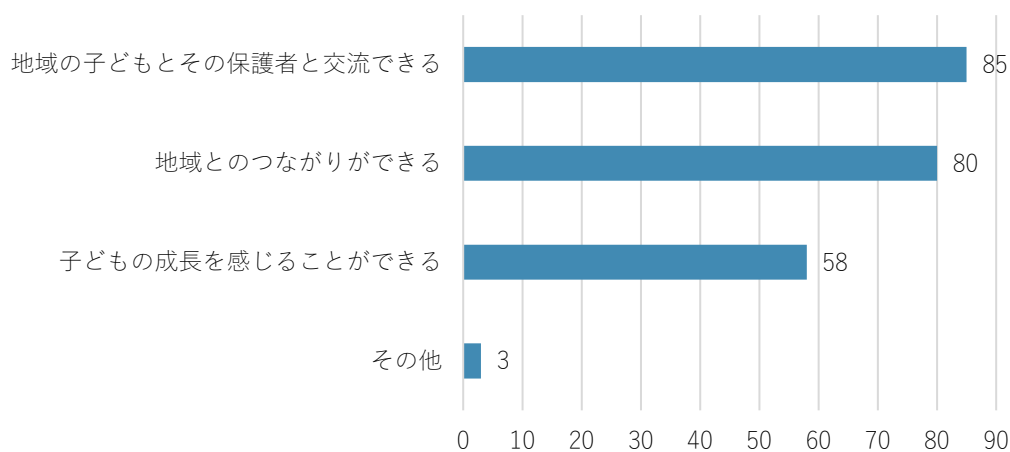
	回答数	割合
地域とのつながりができる	82	83.7%
異年齢学年交流	80	81.6%
地域の方をはじめ多様な方と関わりを持つことができる	68	69.4%
地域の子ども達と仲良くなれる	64	65.3%
活動を通して成長できる	45	45.9%
その他	8	8.2%

#### 【その他】

- ・登校班による集団行動等（他同様1件）
- ・得られることは特にはない。（他同様1件）
- ・活動を通して人とのつき合い方、接し方を学び、「社会」を学べると思う。
- ・学校、学童で経験できています。
- ・多少地域とのつながりはできるが、学べるとは言えない。
- ・遊ぶ場所、遊ぶことが少なくなっている中で子ども会の活動（保護者の方が考えたイベント、昔ながら続いているイベント）に参加することによって、小学校ではできないお友達との思い出ができていていると思います。

#### 4 子ども会でまなべること（育成者）

子ども会活動を通じて、育成者（保護者含む）が学べること（得られること）はどのようなことだと感じますか。（複数選択）



	回答数	割合
地域の子どもとその保護者と交流できる	85	86.7%
地域とのつながりができる	80	81.6%
子どもの成長を感じることができる	58	59.2%
その他	3	3.1%
無回答	1	1.0%

#### 【その他】

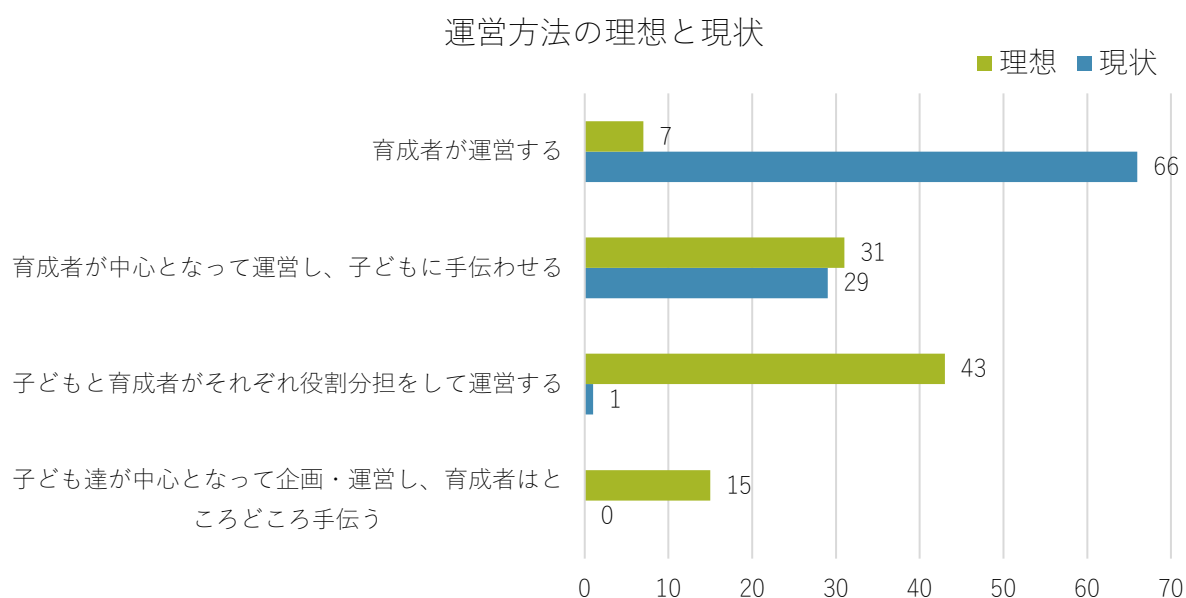
- ・マンションで生活していると地域交流ができにくいので、他の方々との交わりができて良いと思う。
- ・特に子ども会から何かを得られているとは思わない。
- ・資源回収など子ども達もお手伝いをしてくれているので、経験にもつながると思います。
- ・感謝の気持ちや育成者同士で協力しあう気持ちが増す。

## 5 子ども会の運営方法

あなたの子ども会では、行事の運営はどのように行っていますか。

## 6 理想の子ども会運営方法

子ども会行事について、子どもが企画から参加・運営することが理想とされていますが、あなたの子ども会が考える適切な子ども会の運営方法についてどのようにお考えですか。

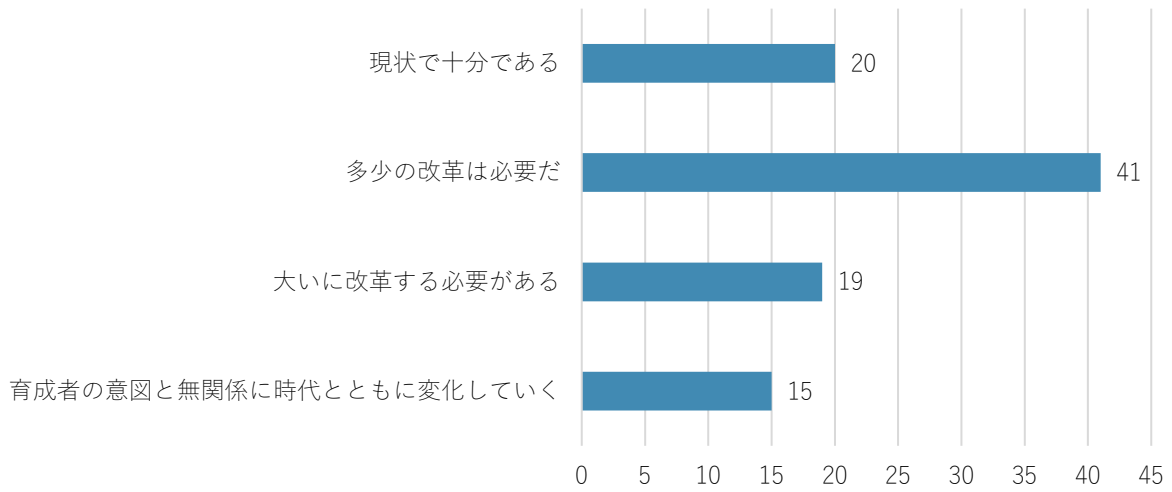


	現状		理想	
	回答数	割合	回答数	割合
子ども達を中心となって企画・運営し、育成者はところどころ手伝う	0	0.0%	15	15.3%
子どもと育成者がそれぞれ役割分担をして運営する	1	1.0%	43	43.9%
育成者が中心となって運営し、子どもに手伝わせる	29	29.6%	31	31.6%
育成者が運営する	66	67.3%	7	7.1%
無回答	0	0.0%	1	1.0%
無効	2	2.0%	1	1.0%



## 7 改革の必要性

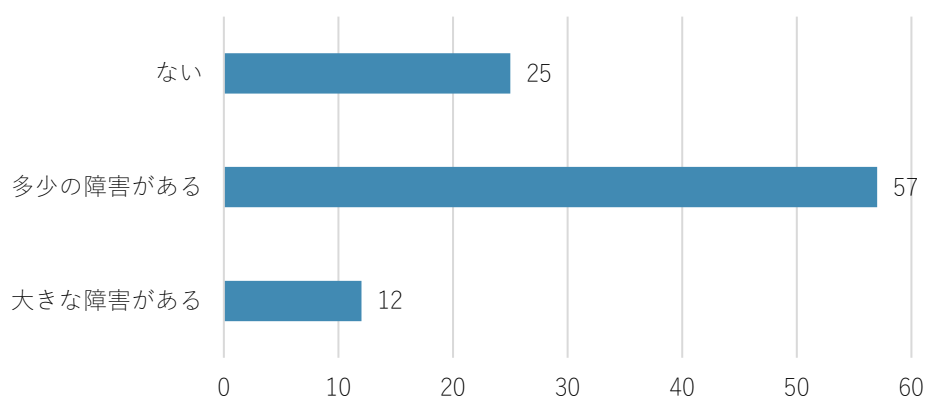
あなたは、あなたの子ども会について改善、改革が必要だとお考えですか。



	回答数	割合
現状で十分である	20	20.4%
多少の改革は必要だ	41	41.8%
大いに改革する必要がある	19	19.4%
育成者の意図と無関係に時代とともに変化していく	15	15.3%
無回答	1	1.0%
無効	2	2.0%

## 8 改革への障害

あなたの子ども会を改善、改革しようとする場合、障害はありますか。



	回答数	割合
ない	25	25.5%
多少の障害がある	57	58.2%
大きな障害がある	12	12.2%
無回答	4	4.1%

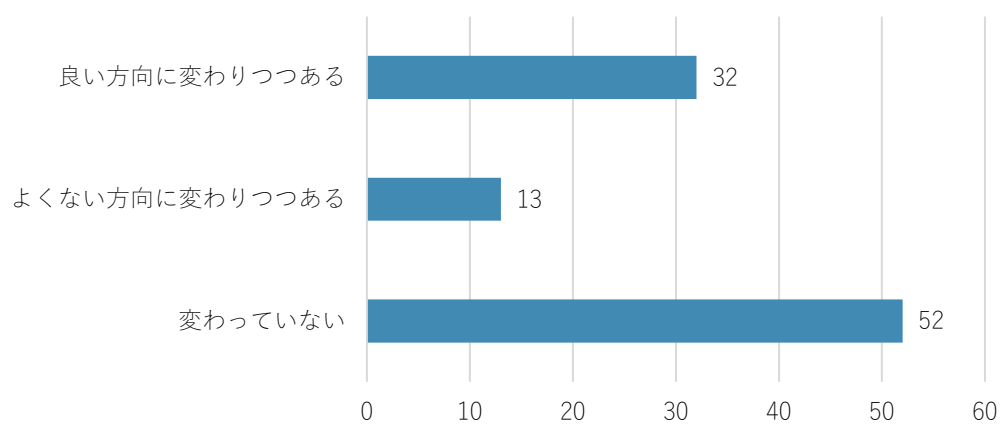
### 【障害の内容】

	回答数
関係者が多く合意形成が難しい	11
保護者間の意識の差	10
担い手不足	9
入会する子どもが少ない	4
前例踏襲主義	3
コロナの影響	2
時間が足りない	2
その他	9

※自由意見欄を分類

## 9 子ども会の変化

あなたの所属する子ども会は、現に変わりつつあると思いますか。

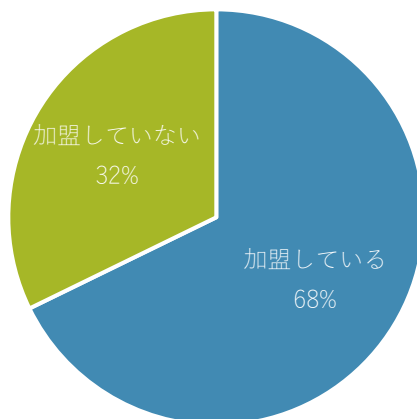


	回答数	割合
良い方向に変わりつつある	32	32.7%
よくない方向に変わりつつある	13	13.3%
変わっていない	52	53.1%
無回答	1	1.0%

問5 墨少連・子ども会活性化事業について

1 墨少連への加盟

あなたの子ども会は墨少連に加盟していますか。また未加盟の場合は、その理由を教えてください。



注) %は無回答を除く回答者数に対する割合

	回答数	割合
加盟している	61	62.2%
加盟していない	29	29.6%
無回答	8	8.2%

【未加盟の理由】

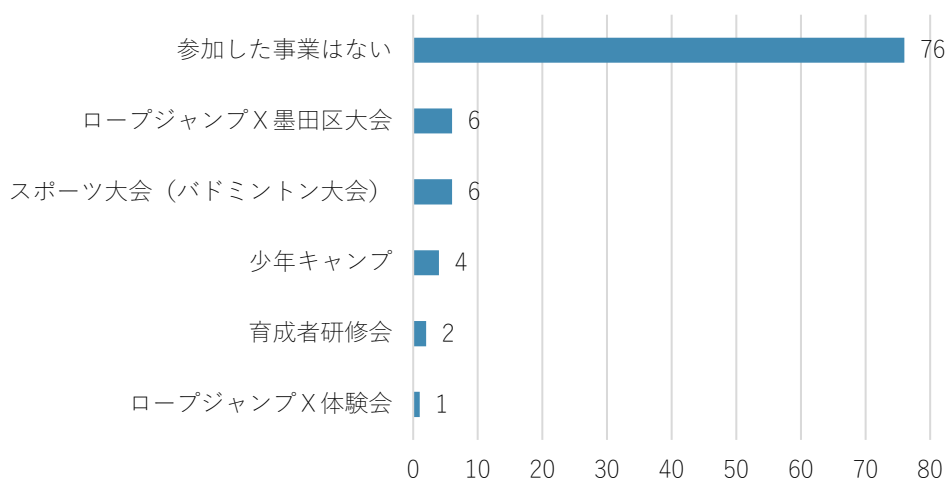
未加盟の理由	回答数
墨少連を知らなかった	3
墨少連のサービスを利用していないため	2
子ども会休止中のため	2
手続きが大変	2
連合子ども会で十分	1
子ども会を維持できなくなっているため	1
その他	2

※自由意見欄を分類

## 2 子ども会活性化事業への参加

あなたの子ども会で参加したことがある子ども会活性化事業はありますか。当  
てはまるものすべてに○をつけてください。

また参加したことがない場合その理由を教えてください。



	回答数	割合
参加した事業はない	76	77.6%
ロープジャンプX墨田区大会	6	6.1%
スポーツ大会 (バドミントン大会)	6	6.1%
少年キャンプ	4	4.2%
育成者研修会	2	2.0%
ロープジャンプX体験会	1	1.0%
無回答	9	9.2%

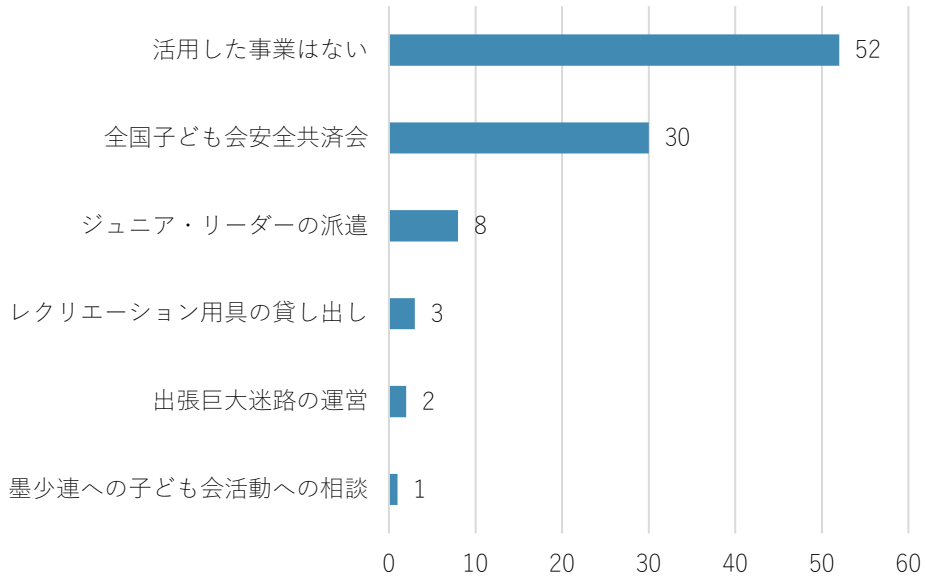
### 【参加したことの無い理由】

	回答数
知らなかった	23
自分の子ども会の行事で忙しい	9
参加希望者がいない	8
予定が合わない	3
連合子ども会・PTAとして参加しているため	2
その他	4

※自由意見欄を分類

### 3 子ども会支援策の活用

活用したことがある子ども会支援策はありますか。また活用したことがない場合、その理由を教えてください。



	回答数	割合
活用した事業はない	52	53.1%
全国子ども会安全共済会	30	30.6%
ジュニア・リーダーの派遣	8	8.2%
レクリエーション用具の貸し出し	3	3.1%
出張巨大迷路の運営	2	2.0%
墨少連への子ども会活動への相談	1	1.0%
無回答	9	9.2%

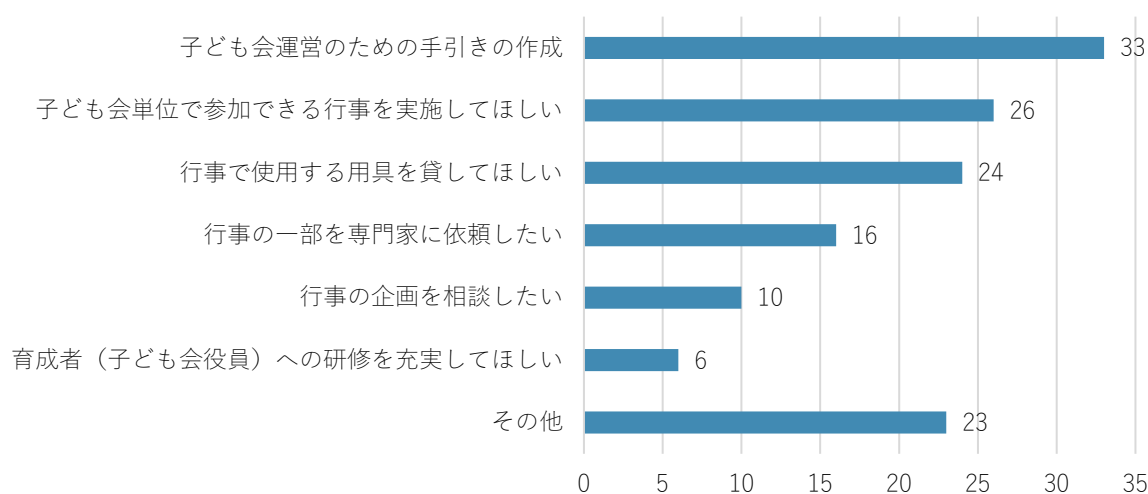
#### 【活用したことがない理由】

	回答数
知らなかった	21
活用の希望がなかったため	2
その他	8

※自由意見欄を分類

#### 4 子ども会への支援

子ども会が活性化するために必要だと思う支援はなんですか。



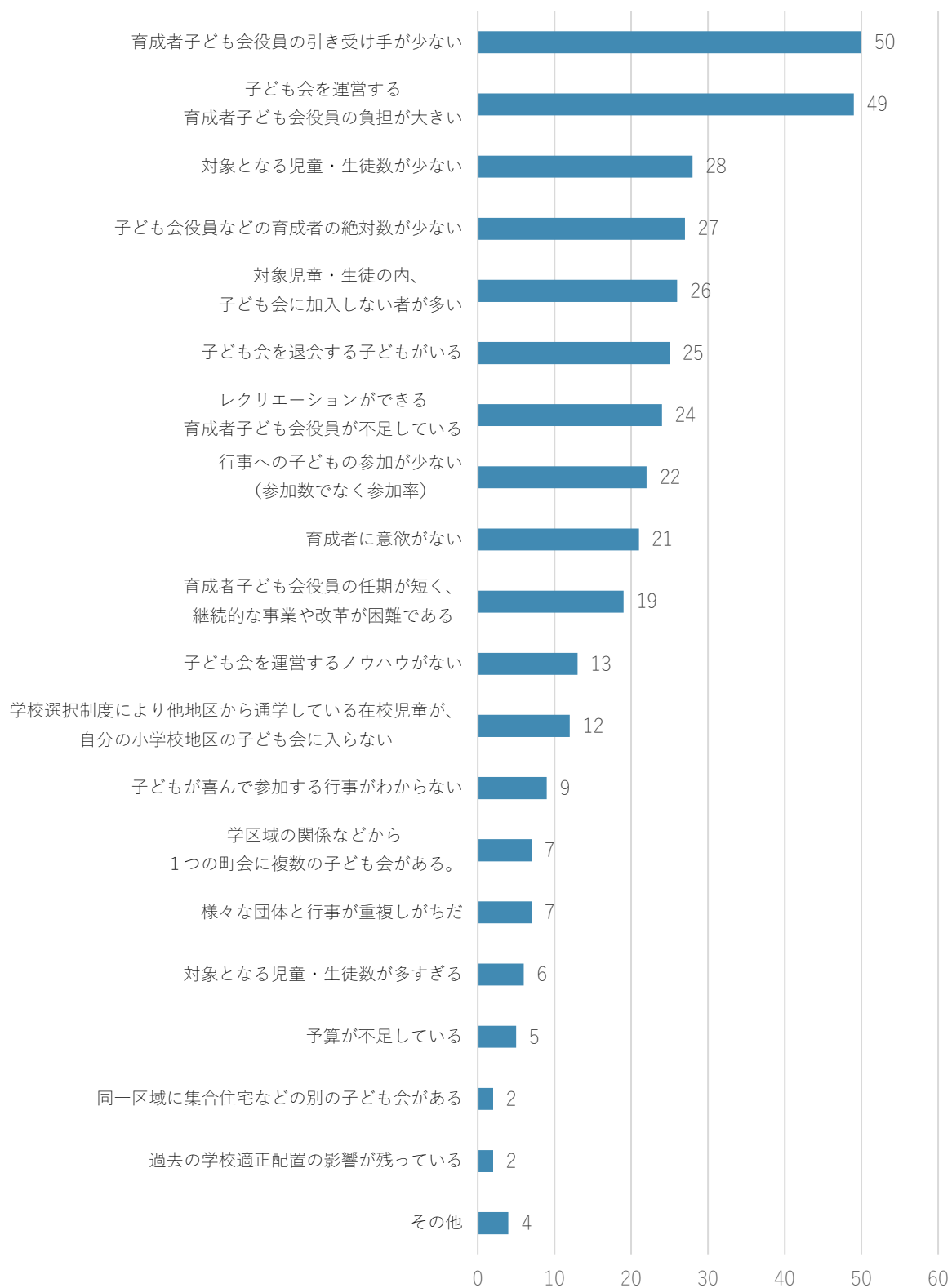
	回答数	割合
子ども会運営のための手引きの作成	33	33.7%
子ども会単位で参加できる行事を実施してほしい	26	26.5%
行事で使用する用具を貸してほしい	24	24.5%
行事の一部を専門家に依頼したい	16	16.3%
行事の企画を相談したい	10	10.2%
育成者（子ども会役員）への研修を充実してほしい	6	6.1%
その他	23	23.5%
無回答	10	10.2%

#### 【その他】

	回答数
特になし	6
子どもが集まらない	4
行事の相談	2
現状維持	2
活動場所の提供	2
子ども会の必要性の共有	2
内部での合意形成	2
その他	2

## 問6 現状における問題点について

現在、子ども会が抱えていると推測される問題を列挙してみました。該当する項目をチェックするとともに、その事柄について考えられる原因やご意見などもお書きください。





	回答数	割合
育成者子ども会役員の引き受け手が少ない。	50	51.1%
子ども会を運営する育成者子ども会役員の負担が大きい。	49	50.0%
対象となる児童・生徒数が少ない。	28	28.6%
子ども会役員などの育成者の絶対数が少ない。	27	27.6%
対象児童・生徒の内、子ども会に加入しない者が多い。	26	26.5%
子ども会を退会する子どもがいる。	25	25.5%
レクリエーションができる育成者子ども会役員が不足している。	24	24.5%
行事への子どもの参加が少ない。(参加数でなく参加率)	22	22.4%
育成者に意欲がない。	21	21.4%
育成者子ども会役員の任期が短く、継続的な事業や改革が困難である。	19	19.4%
子ども会を運営するノウハウがない。	13	13.3%
学校選択制度により他地区から通学している在校児童が、自分の小学校地区の子ども会に入らない。	12	12.2%
子どもが喜んで参加する行事がわからない。	9	9.2%
学区域の関係などから1つの町会に複数の子ども会がある。	7	7.1%
様々な団体と行事が重複しがちだ。	7	7.1%
対象となる児童・生徒数が多すぎる。	6	6.1%
予算が不足している。	5	5.1%
その他	4	4.1%
同一区域に集合住宅などの別の子ども会がある。	2	2.0%
過去の学校適正配置の影響が残っている。	2	2.0%
無回答	7	7.1%

#### 【その他】

- ・決められた町会行事を育成者が仕事をこなしているだけになっている。
- ・コロナ禍で積極的な参加を促すこと自体が困難でした。
- ・問題なし。
- ・イベントへの参加が多すぎる。

## 考えられる原因や意見

### 子ども会運営の負担が大きい（12件）

- 働いていない親が役員になったり負担が大きくなっています。フルタイムで働いているとなかなか役員をやっていただくのは難しい。個々の負担の大きさが全く違う。
- 育成者が町会主催の宴会の手伝いをしたり、子ども会行事以外の負担もある。
- 育成会が計画・運営して施策によりお手伝いをお願いしているので忙し過ぎる。
- 共働きや勤務時間の多様性によって、子ども会行事の参加・運営まで手が回らない保護者が多い。今後、どのような活動をしていくのか、どのように地域とつながっていくのか、現家庭状況に見合った形に変えなければいつまでも負担の多いやりたくない集まりになってしまう。学校、PTA、子ども会単体では改革する力は小さく、地域活性も含め、区を含めた改革が必要。
- 面倒なのでたまに手伝う程度しか関わりたくない保護者が多い。
- 近年、共働き世帯、ひとり親世帯が増え、役員業務を担うことが困難に感じる。子どもを家に留守番させ、行事の準備や役員会議に出席しなくてはならない。それも負担である。習い事や私事情等で高学年の参加率が低く感じる。
- 日々の生活に追われていて、子ども会の運営にまで手がまわらないのが現状です。また任期が一年なので、問題点を継続して考えていくのが難しい。
- 仕事をしている育成者が多く、子ども会の運営に携わることが負担になっていると考えられるため。
- 育成者会員役員のなり手がいません。また、引継ぎなどで改革が進まない現状はあると思います。
- 町会の行事やお手伝いが年々増えつつある。町会の役員が高齢化もあるので、どうしても若い方へようお願いされることが多い。お子さんを抱えてのお手伝いは負担があることをもう少し理解して欲しい。
- 働く保護者が多くなっており、子ども会行事にも負担を感じている方の増加かと思われる。
- 共働きのご家庭も多く役員をご負担に思う方もいるため。任期を延期し同じ方に務めて頂くにも不公平があるから。

### 児童の多忙化（9件）

- 子どもの数が年々減っている。また、フルタイムで仕事をしているお母さんがほとんどで、なかなか時間が取れない。子どもの習い事や塾などで、行事に参加できない。
- 共働き家庭が多く、週末は家族中心で過ごす傾向が強いこと。また、習い事も週末に掛け持ちしている子もいるため、子ども会イベントに時間を割くことができないため。
- 家庭環境や子どもの過ごし方が多様化してきており、一律に子ども会に参加を求めること自体が難しくなっていると思います。入会するメリットが感じられない？
- 習い事をやっているお子さんが増えているので、行事の予定がなかなか立たない。日程を組んでも親が行かせないっていう人が増えている。働いている方もたくさんいるため少しだけの活動であっても、負担を感じている人が多い。
- 子どもも保護者も多忙。
- 子どもたちの活動が多様すぎて、子ども会活動が優先されない状況にあると思います。保護者の考え方も変わりつつあり、高学年になると役員を引き受けたくないあまり、退会する人も見受けられるようになりました。
- 主に週末に行われる行事に、習い事（主にスポーツ）をしている子どもと保護者は参加できない。また、保護者も父親母親共に就労している方が大半で、なかなか企画や行事参加など活動する余裕がない。
- 習い事やご家庭のご都合で土日に予定がある方が多いです。また高学年になると受験や通塾のため土日参加が難しく、高学年の参加率が低いです。
- 町会に加入している家庭の小学生以上は、自動的に子ども会に加入となります。会員数は多いのですが、土日の行事がメインなので塾などで参加できない子や、親が役員の仕事をやらされるかも…と言う不安から子どもを参加させない家庭も多いのが現状です。昔からの習慣で続いている行事が多いので、今時の子どもが楽しめるものが少ない。

### 育成者不足（5件）

- 子ども会の他に所属するものでの役員の仕事（スポーツ少年団、PTA など）もあり、現状の活動を継続するだけでも精一杯行っているため、それ以上のものを望むことが難しい。
- 逆に、地域の子どもが、他の区域に通学して参加しない。（親も同じ）毎年

ように6年生の親に輪番でやっているが、通年で役員する人がいない。6年生の親の意見、考えを聞いて行なっている。地域の若い住民と町会の関わりが少なく、集合住宅の方にはその傾向があるように思います。仕事が忙しいのと、他に楽しめる設備があり、人と人との関わりの煩わしいのを避けているように思います。

- 育成者の協力により安定した継承をとにかく望みたいです。集合住宅内でのコミュニケーション不足。
- 現状、町会の育成者も自営ではなく会社員となり、会社中心になってきています。そのため、育成者の高年齢化・人数不足が否めない状態です。
- 今は共働き家庭が多いから。

#### 新型コロナウイルスの影響（3件）

- 三密を考えると活動を考えてしまう。
- コロナにより参加しない家族が増えそう。
- 今期は新型コロナウイルスの影響で予算が減っているため。

#### 子ども会の意義が不明確（2件）

- 子ども会に対する目的が明確でない。
- 保護者自身が子どもの頃に子ども会がなくわからない。単に子ども会に参加するのが面倒等。

#### 児童数の減少（2件）

- うちの児童会でいえば、マンションが少なく、児童数がほかの児童会より、圧倒的に少ない。この人数でレクリエーションやっても参加できない人もいて、盛り上がらないのでやらなくなった経緯があります。なので、新たにレクリエーションを増やす予定は、ありません。
- ここ数年、5年ほど前に建ったマンションの子どもたちが学齢期なり入ってきてはいますが、数年は、大丈夫でしょうが、それをすぎたら、10人をきるのではないかと、危惧しています。会長役もやり手がなく、1年又は2年の周期でしかたなくやっている感じです。なので、何も引き継がれない、形だけこなしている。
- 年々、会員数が減少していて将来的にも子ども会を維持していくことが難しいため。

### 財源不足（2件）

- 自治会から補助がない。コミュニティ費が全て、老人会に使われている。子どもに使う位なら、我々（高齢者）に使って欲しいと、拒否され続けた。
- 予算や人数が少ないので、子ども会活動も少ない。他の子ども会がどのような活動をしているのか知りたい。良いと思ったり、取り入れられそうなものは、取り入れたい。

## 問7 問題点の解決策について

問6で指摘いただいた問題について、その解決のためには何が必要か、どんなことを重視すべきか、忌憚のないご意見をお聞かせください。

問題点の解決策
運営方法の改善（11件）
<ul style="list-style-type: none"><li>● 仕事を持つ保護者が多く、行事の準備をすることが難しいと感じることがあります。子どもの参加率が少ない行事が減れば、負担が減ると思います。</li><li>● 子ども会は町会の一部なのに学校（PTA）の集まりなどがあり、子ども会に入っている人だけが請け負うこともあり負担になっていると思う。少しずつ、年代にあったものだけの活動に変えていけたらいいと思います。</li><li>● お母さん方の負担を減らし、連絡事項などもラインを活用するなどしている。役員を引き受けて下さる方もなかなかいらっしやらないので、仕事内容を分担したり、代理で会合に出席するなどの対策をしていく。</li><li>● 1人の負担（特に会長）が大きいので、子どもたちのためにみんなで協力してできるような体制にしていこうと思っています。</li><li>● 子ども会をどんな存在にしていきたいか、何のために子ども会をやるのかという目的を、子ども会の保護者間で、再確認し、合意形成すること。従来通りの子ども会の行事数から、必要な行事をしばり、プロジェクト型にする。（ある行事をやるごとに、お手伝いできる人を募る。人数が集まらない時は中止など）目的を明確にした行事については、保護者は手伝いを積極的にしてくださるので、必要で、楽しいイベントについては、継続できるように、やり方等の記録を残す。</li><li>● 数名を増員するだけでも運営しやすくなるが、実際に長年の習慣を変更するのは難しい。</li><li>● 会長（と地区長）の負担が大きいので、分散するべき。小学生から中学生まで楽しめる、レクリエーションがわからない。</li><li>● 子ども会の運営を効率化し、育成者の負担軽減を図る。現状の子ども会の育成者は母親が多いが、父親の積極的な参加を促す仕組みを醸成する。</li><li>● 現在子ども会未加入者が年々増加していることで、加入者（育成者）の負担が増えている。時代の変化と共に、負担を苦にして退会する家庭も多くなっている。本来は子どもたちにとってよい経験になるような楽しい機会をつくったり、子どもたちの安全を守ることなどを会員同士が考えて行っていくことが一番の目的だと思うので、そのために必要なイベント、仕事は残し、変えていけ</li></ul>

るものは少しずつ加入者のニーズ、置かれている状況などに合わせていったらよいのではないかと思う。また、現在は育成者が中心となり、イベントや仕事を行なっているが、今後はイベントの進行を子どもたちにお願ひしたり、準備なども手伝ってもらうなど、子ども同士、大人子ども間の交流が増えるような機会を多く持てるようにできたらよいと思う。仕事や会議なども子どもを家に残して参加するのではなく、一緒に参加できる時間帯に行き、親子で一緒に相談しながらできる形で進められたらよいと思う。そのために、子ども会内、PTA、町会など関連部署と相談しながら少しずつ変革できたらよいと思う。

- 前年度を参考に引き継ぎを繰り返していることが多いため、今の時代に合うよう改善が必要だと思ひます。
- 役員のみならず、役員以外の育成者も手伝ひ、皆で協力していけば良い。

#### 子ども会への負担感（7件）

- 子ども会の目的がわからない。保護者の負担が増えることはそもそもしたくない。子どもの安全のために入会したが（ほぼ半強制だったが）こんなに負担が大きいなら入会しなかった。子ども会のあり方について、時代と共に必要性があるのか？保護者に負担がかかっていると思ひます。子どもたちが中心となって、企画・運営するのは現状では難しいと思ひます。
- 対象となる児童数が少ないため、保護者の負担が大きい地域交流もできるため現状やっています。解決策は特にありません。
- 私たち子ども会でも、去年このような問題で揉めたことがありましたが、マニュアルをもう一度作り直して、子ども会は子ども達のためにという内容で話し合いましたが、理解のできない方々もいます。その方達は子ども会を退会しました。そうした方だけのために子ども会の中身を変えてしまうのもどうかと思ひますし、そうでない方達は理解もあり子ども達のため日々子ども会に協力的でいます。子ども会を理解されて子ども達のために協力できる方達だけで運営するしかない時代ではないのかと思ひます。強制的に入ってもらうのも違うような気もします。快く入会していただかなければ運営はできないと思ひます。
- 保護者も就労しており、できるだけ負荷がないようにお願ひしたい。子どもを連れて行けない町会との集まりは、家庭の事情も様々なので参加は任意にしておきたい。

#### 子ども会の規模・組織の見直し（5件）

- 子ども会はPTA・町会も含め1小学校に1子ども会が妥当ではないかと思うところがあります。
- 実際問題、人数が10人をきったら、存在意義がないと思うので、解散もしく



は他町会の子ども会と合併が必要かとも思う。町会も関わることなので、簡単ではないと思いますが。結局は、育成者の意識の持ち方だと思います。

- その地域に子どもころから住んでいる人と、マンション住まいの人とでは、地域に対する意識が違うと思う。
- 昭和の頃と違って、家族単位で気軽に遊びに行けるようになったのと、子どもも暇じゃない。塾、習い事に忙しい。加えて母親も働いている人が多いので、忙しい。児童会がお膳立てしなくても楽しめる、逆にやれば負担が増える悪循環です。
- 町会組織と子ども会を切り離したい。近くの子ども会と合併。
- 今の在校生が卒業していく中で、新1年生の入学数が見込めないため、今後、子ども会の会員数が減少していきます。
- 現在、近隣の子ども会との共同で催事に参加させていただいていることが、最善の方法かと思っています。

#### 現状維持（4件）

- できることをやっていけば良いと思う。
- 家庭の事情がそれぞれあるなかで、役員の担い手を探すということより、現状の役員数でできる活動を継続していくことを重視してしまう。
- 今の形がベターなのかと思います。働いている保護者が多く、保護者にも負担がないようにしないといけません。町会が子ども会運営に理解があり協力的なので、助かっています。町会行事と登校班がある限りは存続できるかと思います。
- 活動を増やすと、負担になるご家庭が退会してしまう懸念があるので、現状維持になってしまう。

#### 専門的な支援が必要（4件）

- 子ども的人数が多いため、場所を借りたりイベントを行うノウハウがないため、毎年レクリエーションに苦勞します。子どもが楽しめることを役員と一緒に企画実行ができる例、プランを知りたい。
- 町の子ども会は小学校 PTA ほど強制力がなく、なぜ役員をやる必要があるのか？わかってもらえない。強制力がないので、小学校にあがる子を調べて、勧誘しなければならない。小学校も新入生の名簿や転校生の情報を教えてくれないので、子どもを把握するのも難しい。また、同じ地域に他の小学校へ通っている子どもは、子ども会に入っていないので、そちらも中途半端である。個人情報扱いづらくなったことや、子ども会運営が町に住む小学校の母親にまかされているだけなので、相談する人もおらず、どんどん役員はかわるので、運



営が難しい。

- ボランティア活動の限界。子ども会の運営を職業として責任を持ってやってくださる方がいるとありがたいです。
- 各小学校単位に育成者研修会やレクリエーション種目の紹介等を地道に行い、育成者等の意識を変えていく必要があると思います。

#### 墨少連・子ども会活性化事業実行委委員会との連携（2件）

- 子ども会と墨田区子ども会活性化事業実行委員会とつながりを持つ機会が必要かと思えます。（安全共済会加入のためだけに墨少連に所属しているという意識を変える必要あり）
- 現家庭状況に見合った活動に変える。学校、PTA、子ども会単体では改革する力は小さく、地域活性も含め、区を含めた改革が必要。墨田区子ども会活性化事業実行委員会とは、どんな活動で活性事例など、子ども会会員保護者に伝わるように活動していかないと、根本的に良くはならないと思えます。

#### 登校班（2件）

- 登校班などを取り入れないと、子ども会へ加入するメリットが感じられないという声があります。
- 交通安全や防犯のために、登校班に参加するだけでもメリットがありますよと、アピールしているところですが、なかなか難しいです。

#### 子ども会の必要性（2件）

- 目的を明確にして子ども会の必要性を考え直す。
- 子ども会のメリットを話して参加してもらおうようする。しかし、すでに面倒と思っている人には無理だと思えます。

#### その他（12件）

- 子ども会で行っていることを、子どもと一緒に参加してもらい実際に見て体験してもらおう。
- 個人情報保護法等で保護者と接触できない。個人情報保護法等で地域の子どものかわからない。
- 得策が見つかりません。情報は過多ですが、どう具体化するのか方法を見出すことができません。
- 当子ども会では育成者役員の任期が2年間となっております。2年間だけの任期では引継ぎも困難です。2年以上の任期とお願いしても、おおかたは断わられています。解決策は見えませんが、協力心の有る方々を待つしかありません。

- 子ども会補助金というわかりやすい名前で区から自治会へ入れてほしい。と言っても我が子の3番目がもう高学年のため、もうあきらめています。子どもを大事にできない団地です。2年前に会長が変わって役員も総入れ替えになったので、今、子ども会を再開すれば、また違って来るかもしれませんが。
- 私の地区では子ども会の加入者減が多いが、小学校の隣のマンションからの児童が急激に増加。子ども会が自治会の運営となり、隣マンションは自治会未加入のため、行事に子どもは増えるがお手伝いやサポートの人数が不足。また会費なども隣マンションからはもらってないため、子ども会に関係ない児童へお菓子の配布などを発生している。現在、学校や自治会は自分たちには関係ないとフォローはありません。
- 子どもが楽しそうに参加しているのを見て、何か感じてもらうのが一番。
- コロナの状況下で話し合いの場が設けられない。グループラインでの連絡は限りがあります。もう少し、子ども会運営についても話し合いの場が欲しいです。
- 町会の行事等のお手伝いは、もう少し幅広い年代にお願いできるといいと思います。青年や、子育てが終わっている50代位からの方々や、お子さんがいない方等。
- 学区が異なることは致し方ない。
- 経験者の情報。
- 子どもの参加率を上げるため、子どもが楽しそう！と思えるようなイベントを企画したい。

## 問8 その他

子ども会にかかわることで、ご意見ご要望等、ご自由にご記入ください。

### 自由意見

- 今は、仕方がないと思います。
- 子ども達が参加できる大会は続けてほしい。
- だんだん子どもが少なくなっている中、子ども会に関わることは、子どもだけでなく、親にとってもとても大切なことで、いい経験になると思います。何とか、みんなが少しずつでも関わって、続けていける体制になったらと思います。
- 役員の選出に毎年時間がかかったりしている。(子ども会役員、地区長)役員になった人の負担が大きい(と思ってる方が多数。)(子ども会の)非会員世帯が出てきたので、今後非会員世帯が増えていけば、会員世帯の負担が大きくなっていく可能性がある。
- もっと保護者に、入会前に子ども会の内容や負担になる役割など事前に知らせるべき。半強制的に入会しなければならないことも納得していないため、選択できるようにするべき。
- 育成者役員不足の子ども会が多々有れば連合で1つの子ども会として結成する時代が来るかもしれません。1つにまとまるのは大変なことだと思いますが…。不安要素はたくさんあります。
- 今年度はまったく行事を行うことができず、密にならずにできるプログラムなど提案してもらえたら参考にさせてもらおうかもしれません。
- ちゃんとした子ども会で、3人の子どもに活動させてあげたかった。私の子どもの頃はとても楽しかったのです。とても、異質な地域だなと12~14年前に引っ越して来てから、ずっと感じています。キラキラ橘とか、以前住んでいた両国・錦糸は(今はわかりませんが)「子どものため」に活発な活動をしているのが、感じられる。
- 前会長が全部やってくたさる方で、会員の時は、任せっきりで楽をしてしまいました。突然会長が亡くなってしまい、引き継ぎがなく、会長が何をしていたかわかりません。今後は、会長がやっていることを会員の皆さんへお知らせし、仕事を分担していけるようにしていこうと思っています。しばらくは、ご迷惑をおかけすると思いますが、いろいろと教えてください。
- 中学校地区の育成委員会の仕事内容が不明である。それにもかかわらず、委員の選出を求められるので、該当中学に進学しない保護者も選出対象となるな

ど、保護者の負担となっている。何のための委員で何をするものなのか、周知が必要と思われます。（コロナ禍において本当に必要な集会なのか、活動なのか根本から考える必要がある。）

- 子ども会の役員選出で、人数の少ない学年と人数の多い学年とがあり、毎年役員決めで頭を悩ませている。PTA と子ども会役員など、共働きの中で、求められることが多いので、子ども会役員も PTA のポイントに加えるなどあるとよいと思う。一部の保護者に負担が集中する傾向がある。
- 子ども会=入りたくない、必要ないと思っている親御さんが多いです。活動内容と労力が見合っていないので、子どもたちや地域にとって良い活動をすれば個人意識は変えられると思う。
- 普段関わることの少ない方々と交流を持つことができ社会勉強になりました。
- 町会の方々、保護者の方々が一生懸命企画してくれて参加した思い出は、きっと心に残っていると思います。私も小学生の子ども会で参加した行事や資源回収で頑張っていたお母さん達のことを覚えています。そんな子ども会をいま経験していることを誇りに思っています。
- 子ども会自体は、必要とは、思いますが、実際問題、今の時代には、不要なのかもしれません。うちの地域でいえば、昔ミニバレー大会というもの、町会対抗でありましたが、もう 10 年以上も前に廃止され、私の一番上の子どもが 2 年に入った年に廃止され、楽しみにしていましたがなくなりました。なくなった詳しい背景はわかりませんが、負担だったということだと思います。そうやって消えていくのも、ある意味仕方ないこと。時代は、変わったということではないでしょうか？
- 子どもたちの成長はとてもよくわかるが、レクリエーションなどの行事で何をすれば子どもたちが楽しんでくれるか？というのが段々難しくなっています。
- 共働き世帯が大半である現状にあっていないので、行事は減らしていく方向に持っていったほうがよい。
- 今年度はコロナの影響でイレギュラーな年でしたが感染予防対策を万全にし、できる限りの範囲で行事などを実施致しました。いつも子どもたちのために色々と考えてくださりありがとうございます。
- 2021 年度はコロナ禍のため、廃品回収以外の行事ができませんでしたが、そのような中でも夏休みには、町会のご協力で各自で地図を持ちながら歴史ある地元を探検してクイズに答える「宮元探検」や、クリスマスには、イベントの代わりに（行事がなくて余っている予算で）図書カードを子ども全員にプレゼントしました。

- 子ども会として理想の“子どもたちによる企画・運営”は今の時代難しく感じます。仕事も家庭も多様化し、子どもたちも忙しい。なので、どうしても育成者主導の運営になります。参加率も色々工夫しますが、半分いくかいかないかです。また参加者が多くなると、育成者が足りません。その育成者も任期中にできることは限られており、引き継いだ内容をこなすので精一杯が現状です
- 子ども会に関わることで子どもたちと一緒に行事を楽しんだり、親子ともに情報交換等でき、成長を見ることもできる。しかし一方で年々、子ども会に参加する人数が減ってきている（卒業含む）ので、活動を続けていくのは厳しくなっている。



---

---

# 第三章

## 予備調査結果

---

---

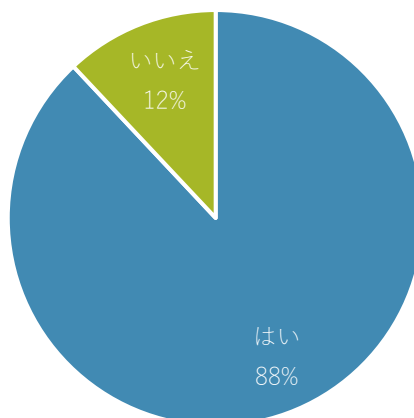
問1 ご回答者について教えてください

調査対象	回収	回収率
25	25	100%

※墨田区内全25小学校区を対象に調査を依頼した。

問2 あなたの小学校区内に子ども会がありますか？

子ども会がない場合には、わかる範囲でその理由をお書きください。



	回答数	割合
はい	22	88.0%
いいえ	3	12.0%

子ども会がない理由
<p>小学校 PTA が機能を代替している</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 小学校 P T A でまとめているから。</li> <li>● 以前はあったようですが、学校統合の頃になくなり、子ども会活動の一部を PTA が継承したものと聞いています。</li> </ul>
<p>学校選択制の影響</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 学区内に5町会あり、以前は各町会ごとの子ども会があったのですが、学校の自由選択制の影響で町内会に各々の小学校に通う子どもがいて少数化してしまい、子ども会としての活動ができなくなってしまったため。</li> </ul>



問3 あなたの小学校区にある子ども会の名称、代表者、子ども会調査票送付先住所をお書き下さい。(小学校区及び子ども会名のみ掲載)

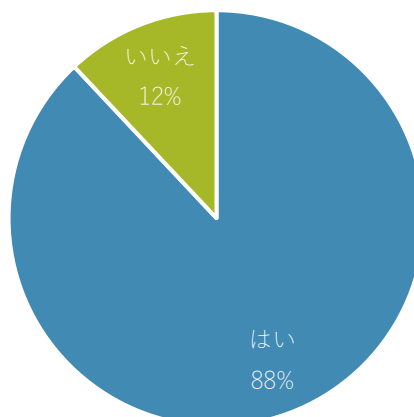
小学校区	子ども会名
緑小学校	緑一丁目若葉会
	緑二丁目子供会
	緑三丁目子供会
	緑四丁目子供会
外手小学校	石原一丁目子供会
	石二子供会
	石三外手子供育成会
	石四子供会外手地区部
	石四子供会
	本所一丁目青少年育成部
	本所二丁目子供育成会
	本所三丁目子供育成部
	東駒形一丁目子供会
二葉小学校	横網子供会 横網青少年育成部
	石原一丁目子供会
	石原二丁目二葉子供会
	石三二葉子供育成会
	石四子供会二葉地区部
	亀沢一丁目子供会
	亀沢二丁目子供会
	亀三二葉子供会育成会
亀沢四丁目子供会	
錦糸小学校	太平一丁目南子供会
	錦糸子ども会
中和小学校	菊川1丁目子供会
	菊川2丁目子供会
	立川1丁目子供部
	立川2丁目子供部
	立川3丁目子供会
言問小学校	四北少年部
	五東少年部
	四南子ども会
	押二少年部
小梅小学校	向島一丁目児童会
	中之郷町会中之郷子ども会
	小梅一少年部

小学校区	子ども会名
小梅小学校	小梅二丁目児童会
	小梅三丁目育成会
	向島二丁目睦町会児童会
	向島二三町会児童会
	向島三丁目町会子ども会
柳島小学校	太平2丁目若草子供会
	太平四丁目子供会
	横二仲よし子供会
	横川三丁目南部子供会
	横川四丁目子供会
	横川五丁目南部子供会
	横川五丁目東部町会若葉会
	業平四丁目南子供会
	業平五丁目南子供会
	業平五丁目北部町会子供会
太平三丁目子供会育成会	
業平小学校	業一若竹子供会
	業平二丁目町会子供会
	業二南子供会
	業平三丁目南子供会
	業平三丁目北子供会
	業平四丁目子ども会
	横一あおば子供会
	横川二丁目北子供会
	横川三丁目北部子供会
	押上一丁目子ども会
太平一丁目北子供会	
つばさ子供会	
両国小学校	両国一丁目両一子ども会
	両国二丁目子ども会
	両国三丁目子ども会
	両国四丁目子ども会
	千歳一丁目子ども会
	千中子ども会
千歳三丁目千三子ども会	

小学校区	子ども会名
横川小学校	本所四丁目子供会
	吾妻橋三丁目子供会
	東駒形三丁目わらべ会
	東駒形四丁目子ども会
	吾妻一若竹子供会
	吾妻橋二丁目少年部
	東駒形二丁目子ども会
菊川小学校	江東橋一丁目子供会
	江東橋二丁目子供会
	江東橋五丁目子供会
	立川四丁目子供会
	菊川三丁目子供会
	菊の葉子供会
	菊川小学校連合子ども会
第三吾孺小学校	第三吾孺小学校東地区子ども会
	第三吾孺小学校西地区子ども会
	八広二丁目南子ども会
	第三吾孺小学校北地区子ども会
	第三吾孺小学校親和子ども会
第一寺島小学校	ふじのき子供会
	小鳩子供会
第二寺島小学校	第二寺島小学校 PTA
	くすの木子供会
第三寺島小学校	寺六中央町会子ども会
曳舟小学校	曳舟小東子ども会
	京島南子ども会
	京一旭子ども会
	あづま子供会
中川小学校	おひさま子ども会
	あひるのこ子ども会
	なかよし子ども会
	どんぐり子ども会
東吾孺小学校	立花あづま町会小鳩子供会
	立花四丁目町会さくら子供会

小学校区	子ども会名
押上小学校	こばと子ども会
	ひまわり子ども会
	あおぞら子ども会
	すずらん子ども会
	親交子ども会
	新団地子ども会
	そよかぜ子ども会
	ルネフロンティア子ども会
	クレストフォルム子ども会
	若草子ども会
	クローバー子ども会
もみじ子ども会	
エンゼル子ども会	
どんぐり子ども会	
八広小学校	八広小学校地域連合子ども会
	八広六西子ども会
	八広六丁目東町会子ども会
隅田小学校	隅田小学校 PTA 子ども会
立花吾孺の森小学校	あさひ子供会
	立花2丁目町会若草子供会
	青空子供会
	立花南町会すみれ子供会
	日の丸子供会
クローバー子供会	
梅若小学校	梅若小 PTA 子ども会

問4 現在将来を通して、子ども会は必要だと思いますか？



	回答数	割合
はい	22	88.0%
いいえ	3	12.0%

#### 「はい」と回答した理由

- 地域を支える町会の下部組織として、子どもの育成や地域と子どもをつなぎ、持続可能な地域団体活動とするために必要だと思う。
- 子どもたちの育成や地域とのつながりを持つために必要であると考えます。学校や家庭では経験できないような体験（夏のイベント、お祭り、クリスマスなど）ができます。また、イベントを通じて、学年を超えた交流もでき、また保護者同士のつながりが深くなり、より一層学校生活や地域生活を豊かにすると思われま。
- 下町らしく子ども達と地域のつながりは大事だと思いますので、子ども会は必要だと思います。
- 地域の方達も含めて、みんなで子ども達を見守るため。
- 地域全体で学校に関わりながら、子どもたちの成長を守っていく。とても大切なことだと感じています。
- 子どもは地域で育って、より社会性が身に付くと思うので。様々な年代の人とふれあうのは必ず大人になって生きると思います。また子ども会の様々なイベントを通じ地域により愛着を持ってもらえると確信しています。
- 学校以外の生活舞台での活動であり、子どもたち自身が主体となれる機会が存在する点は、彼らの成長にとっても意義深い。そして地域との関わり、つながりを感じたり、持てたりする場としても大変貴重。やや飛躍的だが、地域の犯罪抑止にもつながる要素があると思う。

- 子ども会の活動から自然と町会活動につながる。居住地域での様々な交流は、子育ての先輩たちから話を聞ける機会になる。地域のつながりは子どもの見守り含め防犯上役立つ、また緊急時の助け合いにつながる。イベントを通じた交流はもちろん、地域で暮らす人としての関わりやつながりを持つうえで必要と考えています。
- 子ども会が登校班として機能しているので、子どもたちの安全な登校のために必要と思っています。また希薄になりがちな保護者同士（特に母）や町会の人たちとのつながりの一助にもなっていると思うので、少子化とはいえ子ども会があった方が、今後も安全な地域生活が保てると思います。
- 子ども会を通して様々な世代の方と交流することはとても良い経験になると思います。また、地域の方々に子ども達の顔や名前を覚えていただくことで防犯上も意味があると思います。
- コミュニティのつながり。
- 学校で教えること、各家庭で教えられること、それ以外にも教える必要があることはたくさんあると思う。例えば習い事で剣道、サッカー、野球、空手、ボーイスカウト。色々なコミュニティも考えられるが、一番身近なコミュニティは「近所」だと思います。大人でさえ近所づきあいが難しく疎遠になっていますが、例えば、災害時、団結しないといけないのはこの近所コミュニティだと思います。そのために、子どもの頃から近所コミュニティを「普通のこと」として認識させるためにも必要ではないかと考えます。
- この地域は、町会傘下の子ども会ではあるが、子どもたちの顔と名前を地域の住人に知ってもらうことができれば、（普段からの声掛けなどを行うことにより、）不審者などからいくぶん子どもたちを守ることができると思う。子どもたちが町会（地域）の関わりを持つ機会があることにより、自分の住んでいる地域（人）に興味を持つ機会を与えられると思う。（子どもの親が、地域と関わらなくても生活できる。という考えをしていますが、興味を引き機会があれば子どもを地域にまき込めると思うので。）
- 住んでいる地域の文化・伝統を子どもたちに伝え、イベントや行事に参加しながら子ども育成と地域発展につながる「共育」が重要と考えます。
- 季節感のあるイベントが楽しめる。
- 他地域からの流入家庭が増えてきており、子どもの数も増加傾向です（当小学校も6~7年前まで全学年1クラスでしたが今年からは全学年2クラスになっています）。それに伴い、地域の人と人の結びつきの意識的な仕組みを作らないと古き良き下町文化がどんどん低下していくと懸念します。子どもを地域が

見守り育てるという意識づくりはとても重要だと思います。

- 大人が子どもを見守るという意味で必要だと思います。
- 地域とのつながりが子どもたちの防犯にも役立つと考えております。子ども会のみで活動している場合、必要性は子ども同士のつながりを大切にするという意味合いのみになりますが、地域の方々と一年を通して色んなイベントを共にできるなら、地域全体でのつながりを持ち続けていけるので、子ども会はあった方がありがたいと思います。
- 学校の方針で登校班での登校、旗当番を子ども会の管理で行っています。子ども会がなくなった場合、学校にお願いできるのかわからないため「はい」にしました。
- 各地域での安全確保。町会との連携。学校に関係なく地域の友達ができる。自分の学校だけでなく、他校の生徒との交流があるから。
- 地域の交流を積極的に行うために引っ張っていく団体が必要。子どもの遊び場、関わり合いの場の確保、各種イベント、祭り等の伝統を継承する場にもなると考えられる。

#### 「いいえ」と回答した理由

- 今後現在の人数で推移すれば、必要だと考えます。しかし会員の減少が続くと、組織の維持ができないので必要だと思いません。
- どちらとも言えない。
- 現状なくても問題となっていないから。



---

---

# 第四章

## 付属資料

---

---

# 1 子ども会調査票

## 子ども会の現状と意識調査について

### 【回答用紙】

問1 ご回答者について教えてください。

学校名		
子ども会名		
役職名		
氏名		
連絡先	電話番号	
	メール	

問2 子ども会の形態について

#### 1 会員の種類

あなたの子ども会の会員（大人は除く）の構成について教えてください。

当てはまるものすべてに○をつけてください。

- |                     |
|---------------------|
| ① 未就学児              |
| ② 小学生               |
| ③ 中学生               |
| ④ 高校生               |
| ⑤ その他（具体的に： _____ ) |

#### 2 規模

あなたの子ども会の会員数（大人は除く）はどれくらいですか。もっとも適したものに○をつけてください。なお、会員数は年度により変動するので、ここ数年のおおよその数でお答えください。

- |              |
|--------------|
| ① 15人未満      |
| ② 15人以上30人未満 |
| ③ 30人以上50人未満 |
| ④ 50人以上      |



3 所属母体

あなたの子ども会の上部団体はどこですか。

もっとも適したものの1つに○をつけてください。

- ① 町会・自治会
- ② 小学校PTA（学校子ども会）
- ③ どこにも所属していない。
- ④ その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

4 運営者

あなたの子ども会を運営している育成者はどんな方ですか。

当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 会員児童の保護者
- ② 町会の青少年担当者（①の該当者以外）
- ③ 小学校PTAの子ども会担当者
- ④ その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

5 子ども会の会長は子どもが担っていますか。

- ① はい
- ② いいえ

6 連合子ども会

あなたの地域では、連合子ども会があります。

- ① ある
- ② ない

7 関連組織

登校班など子ども会と密接に関係している組織があればわかりやすくお書きください。

（自由記述）

### 問3 運営の方法について

#### 1 収入について

あなたの子ども会の収入についてお伺いします。

当てはまるものすべてに○をつけてください。

また、おおよその金額についてもご記入ください。

- ① 会費収入（金額：           円）
- ② 町会からの補助（金額：           円）
- ③ バザー等イベントでの事業収入（金額：           円）
- ④ 資源回収での収入（金額：           円）
- ⑤ その他（金額：           円）  
（具体的に：                                 ）

#### 2 年会費について

あなたの子ども会のひとりあたりの年会費はいくらですか。

子ども1人当たりでの徴収や家庭数での徴収など徴収方法も踏まえて記述してください。

（自由記述）

#### 3 活動について

あなたの子ども会活動について、昨年度の実績を教えてください。

月	記入例	回答欄
4月	新入生歓迎会	
5月		
6月		
7月	夏祭り（出店） サマーキャンプ	

月	記入例	回答欄
8月	ラジオ体操 (10日間程度)	
9月	バスハイク	
10月		
11月		
12月	クリスマス会	
1月		
2月		
3月		
その他	月に1回廃品回収	

#### 4 団体との関係

あなたの子ども会は、共同でイベントを開催したり、お手伝いをするなどで他の団体と協力関係にある団体はありますか。

当てはまるものすべてに○をつけてください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>① 小学校</li> <li>② P T A</li> <li>③ 中学校地区育成委員会</li> <li>④ 墨田区少年団体連合会</li> <li>⑤ 青少年委員</li> <li>⑥ 町会・自治会</li> <li>⑦ その他 (具体的に： _____ )</li> </ul> |
|---|

問4 現状認識について

1 子ども会の必要性

現在将来を通して、子ども会は必要だと思いますか。

どちらの場合も理由を記入願います。

- ① 必要である
- ② 必要はない

【理由】

2 子ども会の活動内容について

あなたは、あなたの子ども会の活動内容について、どのようにお考えですか。

当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 妥当である
- ② 活動が多すぎる
- ③ 活動が少ない
- ④ 活動の内容に不満がある
- ⑤ その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

3 子ども会で学べること（子ども）

子ども会活動を通じて、子どもたちが学べること（得られること）はどのようなことだと感じますか。

当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 異年齢学年交流
- ② 地域の子ども達と仲良くなれる
- ③ 活動を通して成長できる
- ④ 地域の方をはじめ多様な方と関わりを持つことができる
- ⑤ 地域とのつながりができる
- ⑥ その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

4 子ども会で学べること（育成者）

子ども会活動を通じて、育成者（保護者含む）が学べること（得られること）はどのようなことだと感じますか。

当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 地域の子どもとその保護者と交流できる
- ② 地域とのつながりができる
- ③ 子ども成長を感じることができる
- ④ その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

5 子ども会の運営方法

あなたの子ども会では、行事の運営はどのように行っていますか。

当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ① 子ども達を中心となって企画・運営し、育成者はところどころ手伝う
- ② 子どもと育成者がそれぞれ役割分担をして運営する
- ③ 育成者を中心となって運営し、子どもに手伝わせる
- ④ 育成者が運営する

6 理想の子ども会運営方法

子ども会行事について、子どもが企画から参加・運営することが理想とされていますが、あなたの子ども会が考える適切な（理想の）子ども会の運営方法についてどのようにお考えですか。

当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ① 子ども達を中心となって企画・運営し、育成者はところどころ手伝う
- ② 子どもと育成者がそれぞれ役割分担をして運営する
- ③ 育成者を中心となって運営し、子どもに手伝わせる
- ④ 育成者が運営する

7 改革の必要性

あなたは、あなたの子ども会について改善や改革が必要だとお考えですか。  
当てはまるもの一つに○をつけてください。

- ① 現状で十分である
- ② 多少の改革は必要だ
- ③ 大いに改革する必要がある
- ④ 育成者の意図と無関係に時代とともに変化していく

8 改革への障害

あなたの子ども会を改善、改革しようとする場合、障害はありますか。  
当てはまるもの一つに○をつけてください。

- ① ない
- ② 多少の障害がある
- ③ 大きな障害がある

【許される範囲でその内容をお書きください】

9 子ども会の変化

あなたの所属する子ども会は、現に変わりつつあると思いますか。  
当てはまるもの一つに○をつけてください。

- ① 良い方向に変わりつつある
- ② よくない方向に変わりつつある
- ③ 変わっていない

問5 墨少連・子ども会活性化事業について

墨少連では子ども会活性化事業実行委員会を組織して、少年キャンプやローブジャンプX、育成者研修会などの子ども会活性化事業を行っています。

また、子ども会活性化事業以外にも、ジュニア・リーダーの派遣やレクリエーション用具の貸し出しなどを行っています。

### 1 墨少連への加盟

あなたの子ども会は墨少連に加盟していますか。また未加盟の場合は、その理由を教えてください。

- ① 加盟している
- ② 加盟していない（理由： \_\_\_\_\_）

### 2 子ども会活性化事業への参加

あなたの子ども会で参加したことのある子ども会活性化事業はありますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

また、参加したことがない場合その理由を教えてください。

- ① 育成者研修会
- ② 少年キャンプ
- ③ ロープジャンプ×墨田区大会
- ④ ロープジャンプ×体験会
- ⑤ スポーツ大会（バドミントン大会）
- ⑥ 参加した事業はない

【参加したことがない理由】

### 3 子ども会支援策の活用

活用したことのある子ども会支援策はありますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。また、活用したことがない場合、その理由を教えてください。

- ① 全国子ども会安全共済会
- ② 墨少連への子ども会活動への相談
- ③ ジュニア・リーダーの派遣
- ④ 出張巨大迷路の運営
- ⑤ レクリエーション用具の貸し出し
- ⑥ 活用した事業はない

【活用したことがない理由】

#### 4 子ども会への支援

子ども会が活性化するために必要だと思える支援はなんですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 子ども会運営のための手引き（マニュアル）を作してほしい
- ② 行事の企画を相談したい
- ③ 行事の一部を専門家に依頼したい
- ④ 行事で使用する機材を貸してほしい
- ⑤ 育成者（子ども会役員）への研修を充実してほしい
- ⑥ 子ども会単位で参加できる行事を実施してほしい  
（例：ドッジボール大会、サマーキャンプなど）
- ⑦ その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

#### 問6 現状における問題点について

現在、子ども会が抱えていると推測される問題を列挙してみました。該当する項目すべてに○をつけてください。また、その事柄について考えられる原因やご意見などもお書きください。

- ① 対象児童・生徒の内、子ども会に加入しない者が多い。
- ② 子ども会を退会する子どもがいる。
- ③ 対象となる児童・生徒数が多すぎる。
- ④ 対象となる児童・生徒数が少ない。
- ⑤ 学校選択制度により他地区から通学している在校児童が、自分の小学校地区の子ども会に入らない。
- ⑥ 学区域の関係などから1つの町会に複数の子ども会がある。
- ⑦ 同一区域に集合住宅などの別の子ども会がある。
- ⑧ 子ども会役員などの育成者の絶対数が少ない。
- ⑨ 育成者子ども会役員の引き受け手が少ない。
- ⑩ 育成者に意欲がない。
- ⑪ 育成者子ども会役員の任期が短く、継続的な事業や改革が困難である。
- ⑫ 子ども会を運営する育成者子ども会役員の負担が大きい。
- ⑬ 様々な団体と行事が重複しがちだ。
- ⑭ 子どもが喜んで参加する行事がわからない。
- ⑮ 子ども会を運営するノウハウがない。 （選択肢は次ページに続く）



- ⑯ レクリエーションができる育成者子ども会役員が不足している。
- ⑰ 行事への子どもの参加が少ない。(参加数でなく参加率)
- ⑱ 過去の学校適正配置の影響が残っている。
- ⑲ 予算が不足している。
- ⑳ その他(具体的に： )

【考えられる原因やご意見】

**問7 問題点の解決策について**

問6で指摘いただいた問題について、その解決のためには何が必要か、どんなことを重視すべきか、忌憚のないご意見をお聞かせください。

(自由記述)

**問8 その他**

子ども会にかかわることで、ご意見ご要望等、ご自由にご記入ください。

(自由記述)

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

## 2 予備調査票

### 貴小学校区域内にある子ども会組織の状況について

#### 【回答用紙】

問1 ご回答者について教えてください。

学校名		
役職名		
氏名		
連絡先	電話番号	
	メール	

問2 あなたの小学校区内に子ども会がありますか？（該当する方に○印をお付けください。）

① はい    ② いいえ



子ども会がない場合には、わかる範囲でその理由をお書きください。

--

（問2で「はい」と回答した方のみ回答してください。）

問3 あなたの小学校区にある子ども会の名称、代表者、子ども会調査票送付先住所をお書きください。

※別紙の墨田区少年団体連合会加盟子ども会一覧表に記載の子ども会につきましては、代表者名と送付先住所は空欄で結構です。

※代表者名・送付先住所を把握できない場合は、空欄でも結構です。

	子ども会名	代表者名	子ども会調査票送付先住所
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			

問4 現在将来を通して、子ども会は必要だと思えますか？（該当する方に○印をお付けください。）

① はい    ② いいえ

上記で回答した理由をご記入ください。

問5 その他、子ども会に関してご意見がございましたらお書き下さい。

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

## 墨田区子ども会活性化事業実行委員会名簿

役職	氏名	所属団体	役職	氏名	所属団体
委員長	小澤 裕二	墨田区少年団体連合会	委員	坂井 博	墨田区少年団体連合会
副委員長	伊藤 英司	墨田区少年団体連合会	委員	大島恵美子	墨田区少年団体連合会
委員	稲垣 康充	墨田区少年団体連合会	委員	根本 悦子	墨田区少年団体連合会
委員	武川つつみ	墨田区少年団体連合会	委員	清水 宏	墨田区少年団体連合会
委員	金居 真澄	墨田区少年団体連合会	委員	松本 充光	墨田区少年団体連合会
委員	後藤 典子	墨田区少年団体連合会	委員	日向 敏幸	墨田区少年団体連合会
委員	村田 清隆	墨田区少年団体連合会	委員	鳴海 光友	墨田区少年団体連合会
委員	染谷 早苗	墨田区少年団体連合会	委員	奥野木晋助	墨田区少年団体連合会
委員	中鉢由美子	墨田区少年団体連合会	委員	野城東亜子	墨田区少年団体連合会
委員	馬場由美子	墨田区少年団体連合会	委員	坂井 正廣	墨田区少年団体連合会
委員	伊東 芳美	墨田区少年団体連合会	委員	阿部 義剛	墨田区立小学校PTA協議会
委員	森 八一	墨田区少年団体連合会	委員	小野 俊一	墨田区青少年委員協議会